

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年2月23日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	一般社団法人網走青年会議所	代表者名	新谷正樹
担当者部署	地域開発室	連絡先電話番号	080-1882-0933
担当者役職		担当者氏名	
住所	093-0016 北海道網走市南6条西2丁目5-1		
		連絡先E-mail	

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	北海道網走市	連絡先部署	企画総務部企画調整課企画係
担当者氏名		連絡先電話番号	0152-44-6111
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	甲田 恵子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	参加した会員と一般参加者からヒアリングした結果、講演の内容・説明が非常にわかりやすかったとの意見が大半であった事。また、網走青年会議所が検討している高齢者サポート事業に対するアドバイスを頂くコーナーでは、非常に親身になってアドバイスして頂き、今後の事業展開において大変貴重な意見をいただけた事。さらに、開催日までの意思疎通の連絡がスムーズであったことから、大変よいの評価にさせていただきました。
アドバイザーへの要望事項	とくになし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2020年2月18日	19時00分	21時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	FMあばしり		最寄駅	JR網走駅
	所在地	北海道網走市潮見1丁目356番地2			
	最寄駅からの交通手段	タクシー			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	網走青年会議所会員・網走市民	32人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	検討しているシェアリングエコノミーによる地域課題解決へ向けた実証実験の運用についての知識やノウハウ、および連携が期待できる企業やシステムの情報不足。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	検討しているシェアリングエコノミーによる地域課題解決へ向けた実証実験の方向性の明確化と知識やノウハウの習得。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	シェアリングエコノミーの基本的な知識の解説。子育てシェアサービスAsMamaの運用システムの解説。網走青年会議所が検討している高齢者サポート事業に対するアドバイス。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	シェアリングエコノミーの基本的な知識を網走青年会議所会員が習得し、現在検討している高齢者サポート事業の方向性のある程度明確にする事ができました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回の講演目的は、事業構築の為の基礎知識習得と方向性の明確化なので、当初予定していた現段階での目的は達成されました。しかし、高齢者サポートの事業自体はまだ始まっておらず、今回の講演によって得た知識と講師によるアドバイスをもとに、これからシステムの構築や実験参加者の募集を行います。そのため、予定している事業全体を通しての成果となる場合、システムの構築と実験参加者の募集が残っている状況です。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果についてはメールにPDFを添付させていただいております。参加者32名に対してのアンケート回収できた内訳は次の通りです。網走青年会議所会員参加者：19名の(内17名アンケート記入、2名アンケート未記入) 一般参加者：大人8名 子供5名 (大人の内5名アンケート記入、3名アンケート未記入)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	シェアリングエコノミー運用による高齢者サポート実証実験を数ヶ月行い、その結果からシステムの不具合や改善点を検証し、網走市民に新しい仕組みの有効性を認識して頂く。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

